

連帯労組関西地区生コン支部 第54回定期大会 開催

ていますが、これは我々の
闘いが敵の喉元に刺さり
込むものになつてゐること

関生支部結成記念日の集い

2



武洋一書記長

団結で乗り切る意志固め

（貢長）は、大阪港湾労働者福祉センター（大阪市港区）で第42回定期大会を開催。当日は早朝から強い雨が降るあいにくの天候だったが、開会時間には雨も止み、青空が広がる初秋を感じさせる天候となり、清々しい気持ちで開会を迎えた。

大会は恒例の青年部による港湾労働歌の合唱続き、今年亡くなられた組合員の古谷氏への黙哀が行なわれた。

山田副委員長は挨拶

の中で、「各労働組合共通の問題でもある組合員の減少に、大阪支部も年こそ歯止めをかけなければ、存続すら危機に遭遇する」と話し、「組織は大は役員だけの活動で、限界がある。今こそ組合員全員で取り組むこと」と要な課題である」と檄をとばした。また、もう一つ重要な問題は、現在大阪支部とは共闘関係にある全日本建設運輸連帶労働組合関西地図生コン支部にかけられ

樋口委員長の来賓から、権力弾圧闘争の連の挨拶が続いた。

議案審議では、第1号議案から第4号議案までの議案が提案され、組合員からの質疑に対し、執行部より答弁の後、議案ごとに全員の大きな拍手をもつて採択された。

今年度は「特別決議案」が4本提案された。初めて辺野古新基地建設阻止、平和と民主主義をとりもどす」の特別決議案が提案され、沖縄知事選で志氏の遺志を継いで知事選に出馬した玉城デニー氏が、対抗の強大な組織力を跳ね除け、過去最多の支部委員長、関生支部書

支部委員長、連帶労組近畿地方本部委員長、トラック支部委員長、クラフト支部委員長、関生支部書

の彈圧は単に関生支部だけにかけられた弾圧ではなく、闘う労働組合全体にかけられた弾圧であり、この弾圧を食い止めなければ組合弾圧はますますエスカレートする事は火を見るより明かである。何としても弾圧を阻止しなければならない」と力強い挨拶があった。

その後、連帶労組近畿地方本部委員長、トラック支部委員長、クラフト支部委員長、関生支部書

得票で勝利したことで辺野古新基地建設阻止に弾みをつけ、闘い抜く特別決議が採択された。また今年度は役員改選があり、樋口委員長をはじめ多くの役員が再選し、執行部体制が決まった。これからの大難な2年間を、組合員全員の団結で乗り切る意志を込め、委員長による「団結ガンバロー」で締めくくった。

35回定期大会

く」と挨拶を行なった。

統いて立憲民主党、社
民党、新社会党、労働党
の各来賓、大阪全労協を
はじめ各労働組合代表、
大阪平和人権センターなど
市民運動から、激励と
連帯の挨拶があつた。

議案審議では18年活
動経過報告と、19年度運
動方針案が提案され、
満場致で成立した。また、
18年度会計報告・監査報
告および、19年度予算(案)
年間スト権役員改選な
どの議案も可決成立した。
「組織拡大15000人
実現」をはじめ、3本の決
議を採択。最後に垣沼委
員長の「団結がんばろう」
で大会は終了した。

を締結し、朝鮮半島の平
和的交流と非核化が促
進された。一方、安倍首相
は、日朝交渉の糸口を探
ろうとしているが、制裁一
辺倒の対応では共和国と
の対話の兆しすら見えな
い。秋の臨時国会で改憲
手続き法の改正を提案し、
来春の通常国会で改憲
草案を発議するとしてい
るが、私たちはこの改憲
策動に反対の声を上げて
いく。国家権力による関
生支部に対する弾圧が
続いている。役員を含めて
20名が逮捕・勾留されて
いるが、これらの権力弾圧
に屈することなく闘い抜



全日本建設運輸連帶労働組合関西地区生コン支部(武建・執行委員長)は10月14日、学効館・関生(大阪市西区)で第54回定期大会を開催した。主催者を代表して武洋二書記長が挨拶。「1980年代、そして20005年にも我々への弾圧はありましたが、それを乗り越え今日に至っています。

何故、我々がこれ程までに弾圧されるのか。改めて確認したいのは『悪いのは誰か』ということです。昨年12月のストライキは、生コン輸送とバラセメント輸送の運賃引き上げを

の証です。力の弱い労働者と中小企業が連携し、力を持つ大企業に対し、『生コン価格を引き上げろ』と要求する鬨いは、少数が多数を支配する今日の社会構造を引っ繰り返すことになります。だからこそ、資本権力からすれば闇生支部を生かすわけにはいかないのが本音なのです』と述べた。

続いて、諸決議、大会宣言、大会スローガン、新役員体制を満場一致で採択。坂田副委員長の「団結がんばろう」三唱で大会は成功裏に終了した。

（市北区）にて、本年度中にご逝去された方々のご冥福を祈ると共に、新たな福縁の決意を固める「結成記念日の集い」を開催した。今年の集いは從来と違い、大阪広域協組との対立に刺さり込む国家権力の関生潰し・中小企業潰しの弾圧が激しく繰り返され、武委員長ほか多数の役員・組合員が長期勾留される中での開催となつた。

武洋一書記長は、今、國家権力の彈圧でここに参加できない仲間もおります。これまでも関生支部は幾度の弾圧を経験してきたが、仲間の皆さんに支えられ、粘り強く闘つて勝利し業界を正常化してきました。今回も同様に、闘いに勝利してこそこの「誓い」の碑に刻銘されている方々が築き上げてきた関生支部の歴史を継承することになる」と誓いの言葉を述べた。

関西生コン関連労働組合連合会

〒550-0021
大阪市西区川口2-4-28
TEL06-6583-5546
FAX06-6582-6547

**近畿コンクリート
圧送労働組合**

**全日本港湾労働組合
関西地方 大阪支部**

視点 憲法を知ろう

憲法第96条

- この憲法の改正は、各議員の3分の2以上の賛成で、国会がこれを審議し、国民に提案してその承認を経なければなりません。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際に行われる投票において、その過半数の賛成を必要とする。
- 憲法改定について前項の承認を経たときは、天皇は、国民の名で、この憲法と一体を成すものとして、直ちにこれを公布する。

とはできません。
憲法改定は、国会で発議されます。そのためには衆議院と参議院の両議院で、すべての議員の3分の2以上の賛成を得なければ

最終決定権を持つ国民の一票

日本は第二次大戦後、日本の戦争にも加わっていません。日本国憲法は、戦争へのプレーキとなっていました。核に対しても憲法は力を発揮しています。

1971年、日本は核兵器を「持たず、作らず、持ち込まず」という非核三原則を決め、さらに核拡散防止条約など世界の平和に憲法の精神は生かされました。

出席している議員の過半数が賛成すれば改正が必要とする。ただし、憲法を改正するには、第96条に定められる手続きを経なければ、簡単に変えるこ

とが現れ、1999年に「周辺事態などをめぐる問題」が成立し、自衛隊は米軍の後方支援を行なうことが可能になりました。

2001年9月11日、ア

メリカで同時多発テロが起きたと、政府はテロ対策特別措置法を制定し、2003年3月に始まったイラク戦争では、イラク復興支援特別措置法を成立させて、翌年の1月からイラクに自衛隊を常駐させました。

2003年6月には、有事法制関連3法案が成立。

他の国から武力攻撃を受けたり、それが予測されると、総理大臣の指

示で地方自治体は政府の方針に協力し、自衛隊の行動を助けます。有事では、自衛隊の活動が優先されると法律で定めたか

らです。

今、国会でも見られま

すが、国会での多数派や

南北の議論が、憲法改定に向けた動きが活発化しています。

第15回歴史教養ツアーアンケート



徳之島は与論島(沖縄県)と奄美大島(鹿児島県)のちょうど中間に位置し、大阪から鹿児島を経由して3時間弱で行くことができる。温暖な気候に恵まれ、アマミノクロウサギやオビトカゲモドキなど奄美群島にしか生息しない希少生物が多く見られ、「生物の宝庫」ともいわれている。また温暖な気候は人にとっても過ごしやすく、長寿の島、子宝の島とも呼ばれている。

【一日目】最初に、徳之島ツアーレストランにて記念撮影。全員でクロガネモチの木の記念植樹を行なった後(写真上)、西郷隆盛が徳之島に遠島処分を受けて滞在していた「西郷南洲先生謫居之跡」を見学。その後、犬田布岬にある戦艦大和慰靈塔、東シナ海からの風や波で浸食されたことでできた奇岩「犬



心と生命にやさしい島徳之島をたずねて

10月20～22日、組合総研主催「第15回歴史教養ツアー」が開催された。今回のツアーでは、西郷隆盛ゆかりの地であり、地域おこし活動も積極的に行なつてゐる鹿児島県徳之島を訪れ、緩やかな時に包まれた奄美の魅力に触れた3日間を過ごした。

大阪市北区西天満の老舗
松通りで40年営業する喫茶店「MAC」が、一年
前から毎週土曜日の夕方
子どもレストランをオープン
している。MACを経営する石田美代子さんにき
つかけを聞きました。

石田さんは、一喫茶店を切り盛りしながら、女手一つで子育てをしてきて、辛苦もありましたが、周囲からの温かい手助けもありて頑張つてこられた。昨年、息子が就職したことを機に、今度は、私から

石田さんは、喫茶店を切り盛りしながら、女手二つで子育てをしてきて苦労もありましたが、周りからの温かい手助けもあって頑張つてこられた。去年、息子が就職したことで手続きをすれば、国か

喫茶店の子どもレストラン

絞らず、個食の子供たち、忙しくて夕食をつくれなかつ家族も迎えています。家族での利用は、父兄一人は無料、二人目からは一人

社会資本政策研究会

〒533-0032
大阪市東淀川区淡路三一六一三二
電話 (〇六) 四八六二一四〇二二
協同会館アソシエ1階

感した関西の企業がバザーを行ない、多くのお客様よりも「力の源」に何よりも感じました

さんで賑わっていました。
2日間の売上は、すべてマザーハウスの協力金に加えられました。

トランの口
親子は、一
美味しい
選べるのぢ
話も弾々
田さんと

は間近に
に圧倒さ
平洋戦争
た輸送船

水轉道

への想いを
後、「島お
ジで披露
ンサート
美群島で
に客席は

を胸にした。夕食を鑑賞。ステーされた島唄（奄歌われる民謡）をこし、ふれあい「

【三日目】サンゴ礁の多い奄美群島の中では珍しく花崗岩がムシロを敷いたように広がる「ムシロ瀬」を見学。大自然のスケールの大きさに圧倒された。ツアーの最後に、数百メートルにわたりソテツがトン

きび畑が広がる平和な
景も、かつては戦禍に
き込まれたという事実
知り、あらためて平和
尊さを学んだ。また、徳
島の方々との交流もあり
とても有意義なツアーリー
あつた。



【島興し協力隊レポート】

徳之島在住の島興し協力隊の仲間から、今月も楽しいレポートが届きました。

今月は、徳之島農家(叶家の畑仕事と地域活動を中心に活動しました。農作物は、きゅうり、メロン、マンゴーの3種類です。



台風でビニールハウスにも被害が

きゅうりの収穫作業は毎日です。いつも通りの、収穫したきゅうりの選別・箱詰め、袋詰めをして出荷が準備完了です。その後、下葉取り徹心、わき芽かき、ハウス内の清掃などです。しかし、台風24号、25号が徳之島に上陸し、その猛威は半端ではなかった。島の方々は、「6年ぶりの強い台

働く人が一番の営業マン

有限公司イッケン商事(大阪府茨木市)

工場データ
創立年月日：1990年2月1日
所有車両…9台
従業員…25名
有資格者…二級圧送技能士・15名
基幹技能士…6名



(豊田久美子・代表取締役社長の特徴を聞くと「弊社は、いつ、どんな文が来ても対応できる機動力を大切にしています」と豊田裕専務は話した。そして社員の半数以上がコンクリート圧送一級技能士資格者であるということも同社の特徴だ。豊田専務自身も基幹技能士であり、圧送技術の向上に貢献したということで、国土交通省から顕彰状が授与された(2015年)。

「できれば20代の子がいる社員の平均年齢は45歳。遙した。豊田裕専務は話した。それでも、社員の半数以上がコンクリート圧送一級技能士資格者であるということも同社の特徴だ。豊田専務自身も基幹技能士であり、圧送技術の向上に貢献したということで、国土交通省から顕彰状が授与された(2015年)。

風は滅多ない」「島内のビニールハウスは9割近くが破損した」と聞きました。お世話をなっている叶家のビニールハウスも、4棟中3棟が吹き飛ばされました。メロンときゅうりは壊滅しました。メロンを植えていたハウスに実えんどうを植えることが決まり、早速農協で行なわれた実えんどう栽培の講習をうけました。また、徳之島で有機農業を広める活動をしていました。叶家と相談した結果、遊んでいる畑の一部を使って、実験的にさまいもの有機栽培をすることが決りました。

大河ドラマの「西郷どん」で話題の「西郷南州顕彰碑」公園が徳之島天城町岡前に建立され、毎年、「西郷公園祭り」が開催されています。その実行委員として、設営、司会進行、駐車場整理、ダンス出演、撤去作業などを行ないます。祭り当日には、島おこし歌を流すことが決まり、島ザクラが咲きました。



ふれあいコンサートの宣伝もすることができました。

叶さんとの意見交換や情報共有の必要性を感じ、ミーティングを月2回行なっています。

これからは、さつまいも、実えんどう、さとうきび、ジャガイモ栽培の作業が同時進行で進んでいきます。

9月21日、ベトナムのチエン・ダイ・クアン国家主席が、病気のため、ベトナム首都ハノイ市内の軍の病院でご逝去されました。20日も会議に出席していました。61歳でした。同月26日と27日の2日間、ハノイで国葬が行なされました。61歳でした。同月26日と27日の2日間、ハノイで国葬が行なされました。クアン氏は昨年7月に体調を崩し、日本などでも治療を受けていました。今年になって病状が悪化したと言われました。今年になって病状が悪化したと言われています。

今年5月には、日越国交樹立45周年を記念して、皇后両陛下と会見されました。クアン氏は昨年7月に体調を崩し、日本などでも治療を受けていました。今年になって病状が悪化したと言われています。

9月21日、ベトナムのチエン・ダイ・クアン国家主席が、病気のため、ベトナム首都ハノイ市内の軍の病院でご逝去されました。20日も会議に出席していました。61歳でした。同月26日と27日の2日間、ハノイで国葬が行なされました。クアン氏は昨年7月に体調を崩し、日本などでも治療を受けていました。今年になって病状が悪化したと言われています。

今年5月には、日越国交樹立45周年を記念して、皇后両陛下と会見されました。クアン氏は昨年7月に体調を崩し、日本などでも治療を受けていました。今年になって病状が悪化したと言われています。

じ26日と27日にお悔やみの記帳が行なわれました。

国家主席は憲法上の元首で、共産党書記長に次ぐ権力序列2位。2016年4月に就任されました。が、昨年夏に1ヶ月間、動静が途絶え、がんなどによる健康不安が浮上していました。

じ26日と27日にお悔やみの記帳が行なわれました。

国家主席は憲法上の元首で、共産党書記長に次ぐ権力序列2位。2016年4月に就任されました。が、昨年夏に1ヶ月間、動静が途絶え、がんなどによる健康不安が浮上していました。